

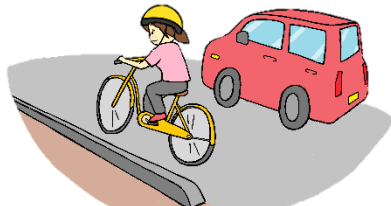


自転車安全利用五則 を守って交通事故防止!



①車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先

- ★ 自転車は、歩道と車道の区別がある道路では、車道通行が原則です。
自転車が車道通行するときは、道路の左側に寄って通行しなければいけません。



- ★ 歩道は歩行者が優先です。
車道寄りをするすぐに停止できる速度で通行し、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止しなければなりません。

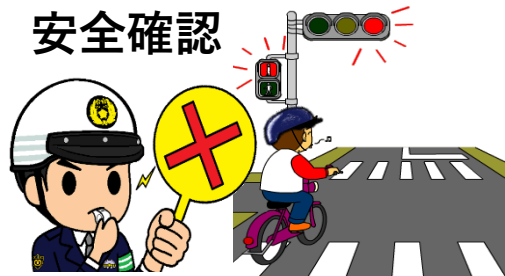
「普通自転車歩道通行可」の標識や標示がある場合や13歳未満の子ども及び70歳以上の高齢者や身体に障がいのある方は自転車で歩道を通行することができます。



普通自転車
歩道通行可

②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

- ★ 信号機は必ず守り、渡るときは安全確認をしましょう。
- ★ 一時停止標識のある交差点では、必ず止まって、左右の安全を確認しましょう。



③夜間はライトを点灯

- ★ 夕暮れ時は早めにライトを点灯し、反射材を着用して運転しましょう。



⑤ヘルメットを着用

- ★ 自転車を利用する全ての人は、事故の被害を軽減させるため、ヘルメットをかぶりましょう。
- ★ 幼児・児童を保護する責任のある方は幼児・児童が自転車に乗る時はヘルメットをかぶらせましょう。



④飲酒運転は禁止

- ★ 自転車は車両の仲間です。お酒を飲んだときは、自転車を運転してはいけません。

